



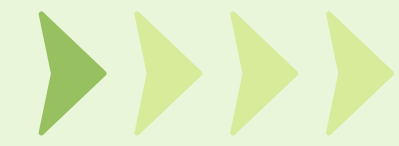
地域創生科目 夏期
中津川プログラム 2022

5・10年後の 本町の将来像を掴む

名古屋外国語大学



井上茜、岡山友紀、片桐彩那、坂巻汐音、澤田優陽、西口明里、長谷和香、水谷奈瑠、森愛海、山下新奈



本日の内容

- 中津川について
- 本研修の概要
- 聞き取り調査
- まとめ

中津川（岐阜県東濃地域）

- 面積：676.45平方キロメートル
- 人口：76,570人
- 中津川宿、落合宿、馬籠宿を有する歴史ある土地
- 2027年リニア中央新幹線岐阜県駅設置



出典：岐阜県公式ホームページ
参照：中津川市ホームページ

ゲストハウス天満屋







本研修の概要



研修の目的



- 日本国内や外国地域における多文化共生の実情と課題を知る



- 現地の実情と課題を正確に把握するために「社会調査法」の基礎を学ぶ



- 課題解決のためにどのようなアプローチが大切なのかを学ぶ



- 研修を通してグローバルな出来事とローカルな出来事の関係性について他者に説明できるようになる



2022年度の目標

5年後、10年後の本町の将来像





スケジュール

8/14 (日) ~ 8/21 (土)

- 8/14
- ・事前研修の振り返り
- ・中津川散策

- 8/15
- ・聞き取り調査
- ・松下さんのお話
(ゲストハウス天満屋オーナー)

- 8/16
- ・聞き取り調査
- ・原さんのお話(景観協議会)

- 8/17
- ・中津川市役所の方のお話
(地域おこし、多文化共生について)
- ・はざま酒造見学

- 8/18
- ・聞き取り調査
- ・馬籠散策

- 8/19
- ・成果報告会準備
- ・公共空間活用社会実験

- 8/20
- ・成果報告会



研修の実施内容

7つの活動

 ・本町商店街の聞き取り

 ・施設見学

 ・情報をスライドにまとめて情報共有

 ・本町マッピング

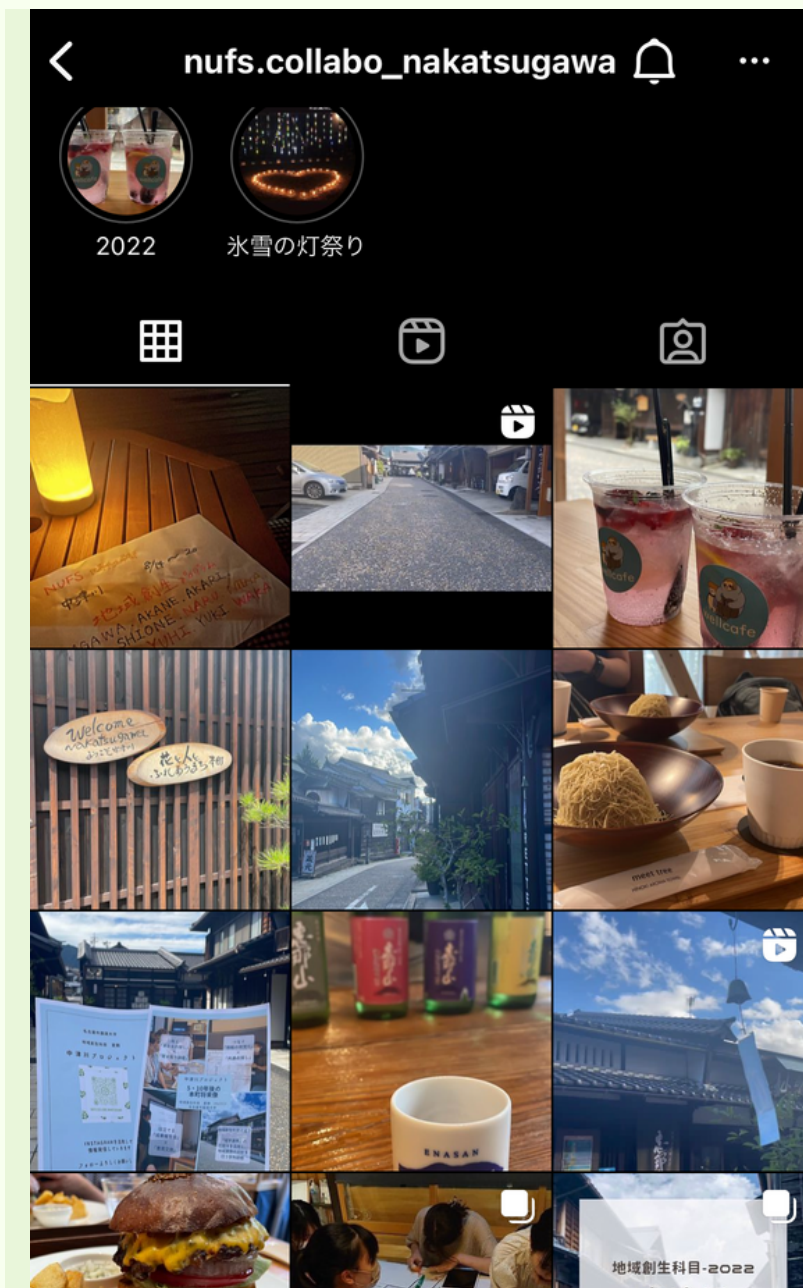
 ・研修動画の作成
・SNSによる情報発信

 ・公共空間活用社会実験

 ・成果報告会

SNS

Instagram

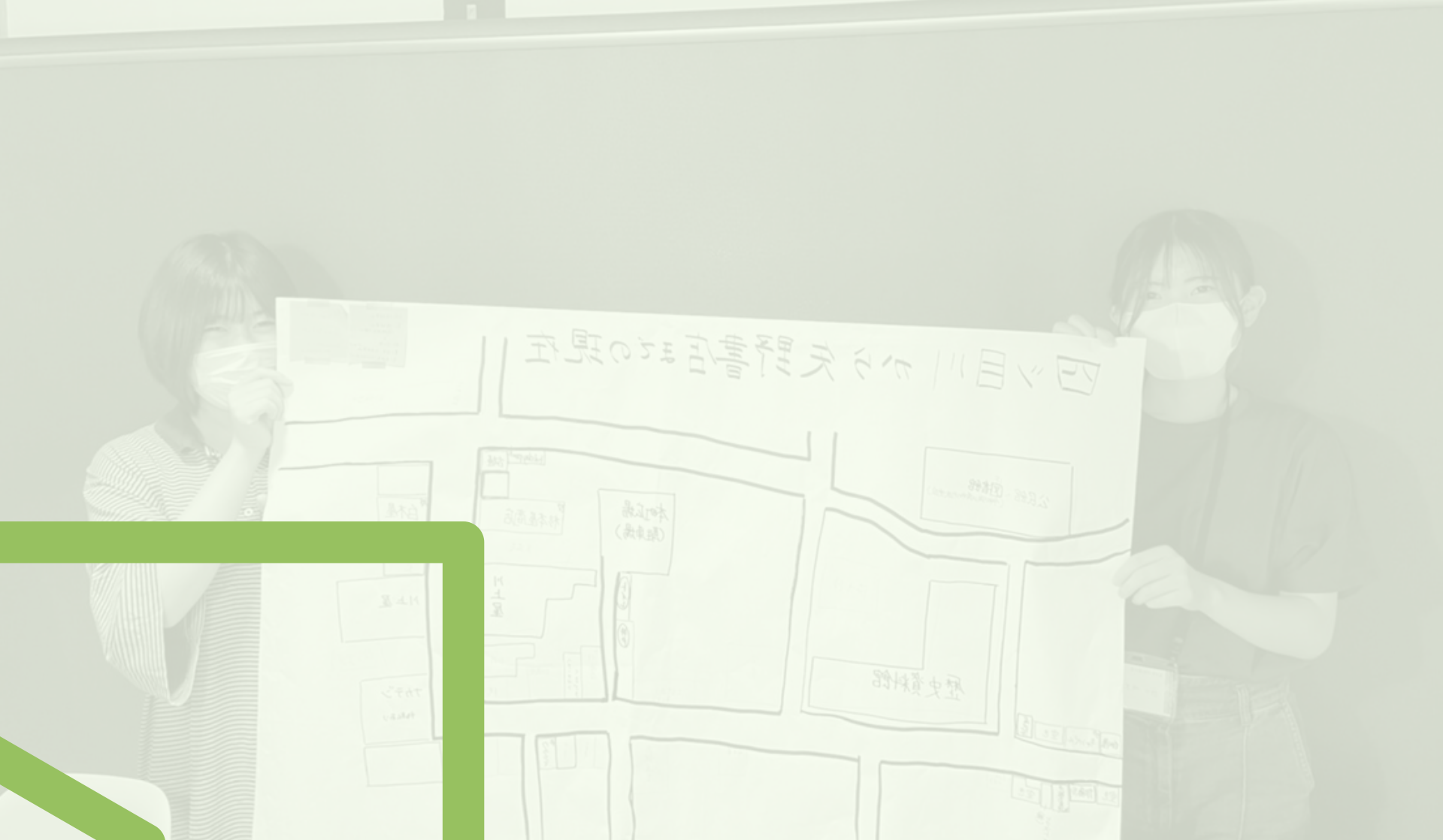


名古屋外国語大学 世界共生学部 地域創生科目 ホームページ

BLOG

ブログ記事一覧

-  【中津川・馬籠】7日目
2022.04.10
-  【中津川・馬籠】6日目
2022.04.09
-  【中津川・馬籠】5日目
2022.04.08
-  【中津川・馬籠】4日目
2022.04.07
-  【中津川・馬籠】3日目





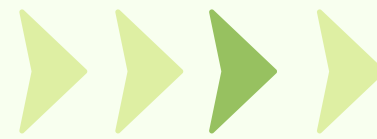
中津川地域創生プログラム



聞き取り調査

マッピング①





課題

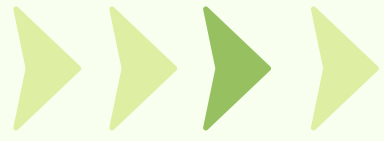
- 後継者がいないところの割合が多い
(今後誰が保存していくのか、空き家にするのか)
- 景観を見に来た観光客はお店になかなか
入ってくれないこと
- コロナによる町やお店の衰弱





魅力

-
- 人が優しいところ
 - 地域とのつながりが深いこと
 - 人情が厚いところ
 - 景観がよいこと
 - 歴史が深いこと
 - 住みやすいこと

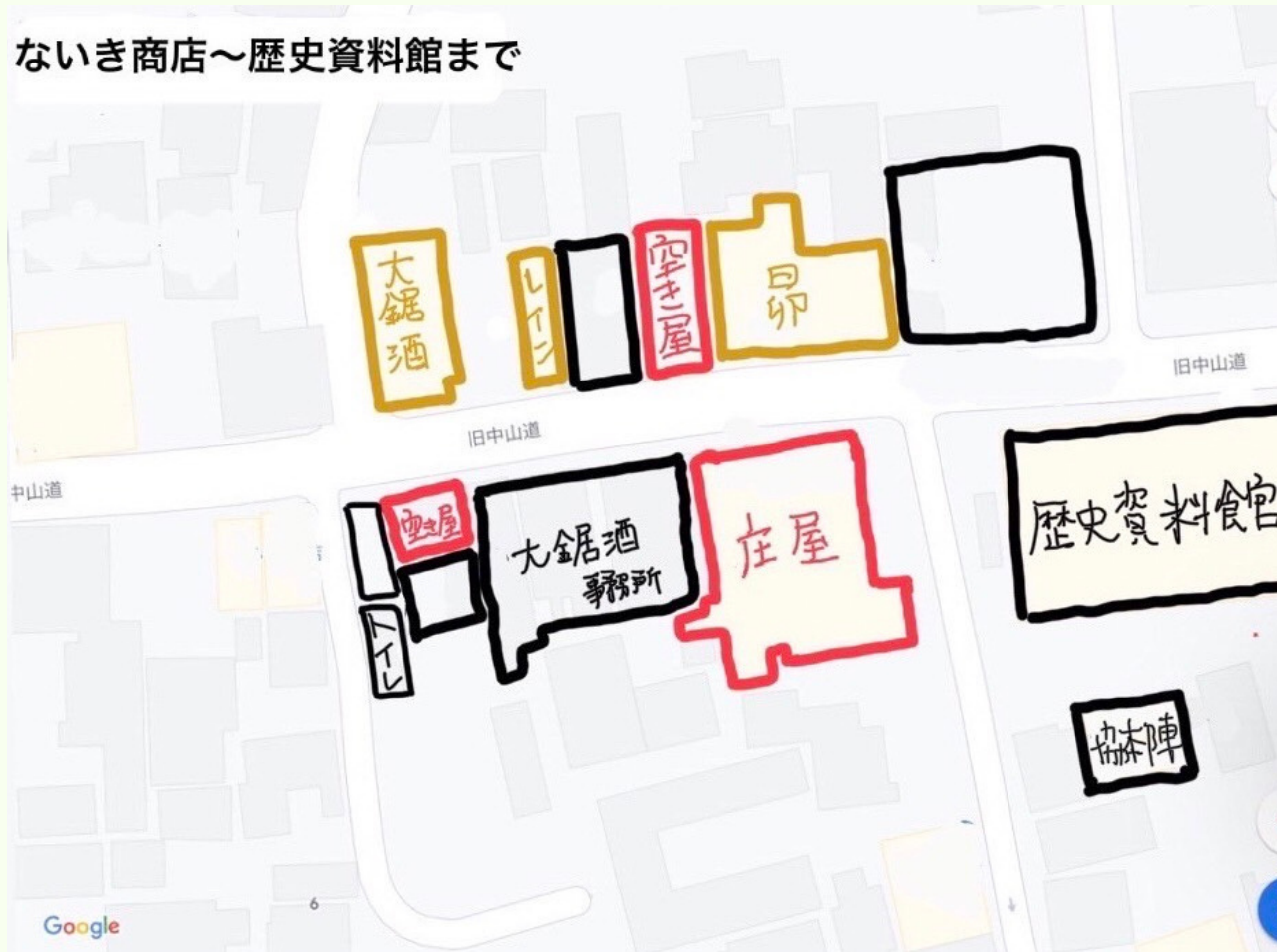


想い

- 若い人や人が寄ってくるような町になってほしい
- 平和に暮らせればいい
- 子どもたちが帰省するときに、懐かしいと感じられる町になってほしい
- 流行ってほしくない
- 一見さんは流行りが終わってしまうと来なくなってしまうし、常連さんが離れてしまう
- お得意様を大事にしていきたい

Bチーム

ないき商店～歴史資料館まで



昴

Rain

大鋸酒店

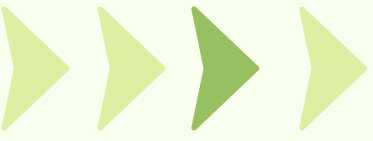
歴史資料館



課題

- 街づくりの景観が中途半端になっている
(やるなら全部歴史的なものにする)
- 後継者問題がある
- 空き家の理由が住民の居住スペースになっている





魅力

- 何も無いとの意見があった
- 人が良い
- 災害がない
- 中小企業が優秀
- 建物が良い
- 地域のつながりが深い
- 住みやすい





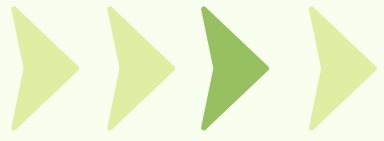
想い

-
- 店主に会いに行きたいと思うような魅力にあふれる店であって欲しい
 - 商店同士を隣にして欲しい
 - 誰にでもできることではなく
差別化された店があふれた商店街になって欲しい
 - 若い人のことを足を引っ張るのではなく
応援できる商店街にしたい

Cチーム

洋服の東洋
株式会社 レクストエール
毛糸のオグリ
キャンベル
白川屋
中津川市 中央公民館

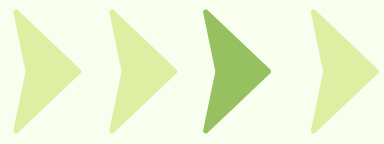




課題

- 若者が出ていく
- シッターが増えている
- 後継者不足
- 地域と子供たちの関わりの減少
- 景観保存
- 町おこしによって得られる利益が業態によって異なる





魅力

- 人がいい
- 子供にやさしい
- 古い町並み
- 住みやすい



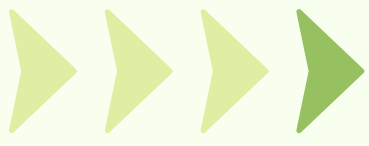


想い

- 子供が地元に残ってほしい
- 新しいものを取り入れてほしい
- 本町通りの名物が出来てほしい
- 六斎市の開催によりにぎやかになるため
- 今後も継続してほしい
- 新町の風情が本町にも広がってほしい



まとめ



5年・10年後の将来像!! 中津川の将来像

本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

本町の将来像

本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

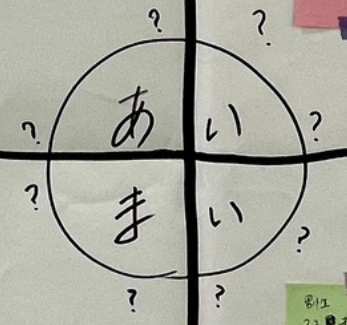
1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住



1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

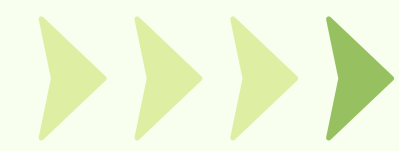
1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

1970-75 女性 下郷
本町出身住

本町出身住



本町出身の
住民が考える
中津川市の将来像

本町出身の
住民が考える
本町の将来像

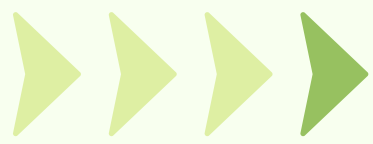
本町出身以外の
住民が考える
中津川市の将来像

本町出身以外の
住民が考える
本町の将来像

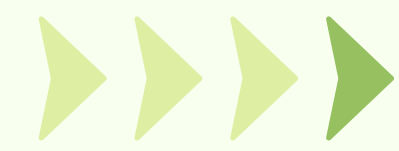
▶▶▶▶
本町出身の住民が考える

中津川市の将来像

昔ながらの人情が熱い町で住みやすい場所
これからも続いて欲しい



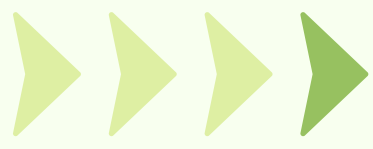
コロナ 開通 リニア 減少
マスコットキャラクター 店主 紙媒体 後継者
斎 古い 集り 困る sdgs いい 多い 同士 新しい 差別化
csr 目立つ 将来 観光客 場所 10年後
任せる 若者
賄い つながり 町おこし
呉服 取り残す 継続 ほしい 寄る 巻く 小町 愛着 同業
本町通り 名物 深い 良い 一見さん
商店街 暮らせる 思う 空き家



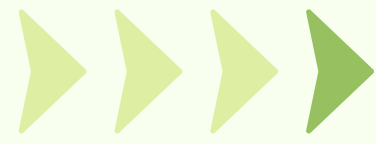
本町出身の住民が考える

本町の将来像

若者を増やしたい



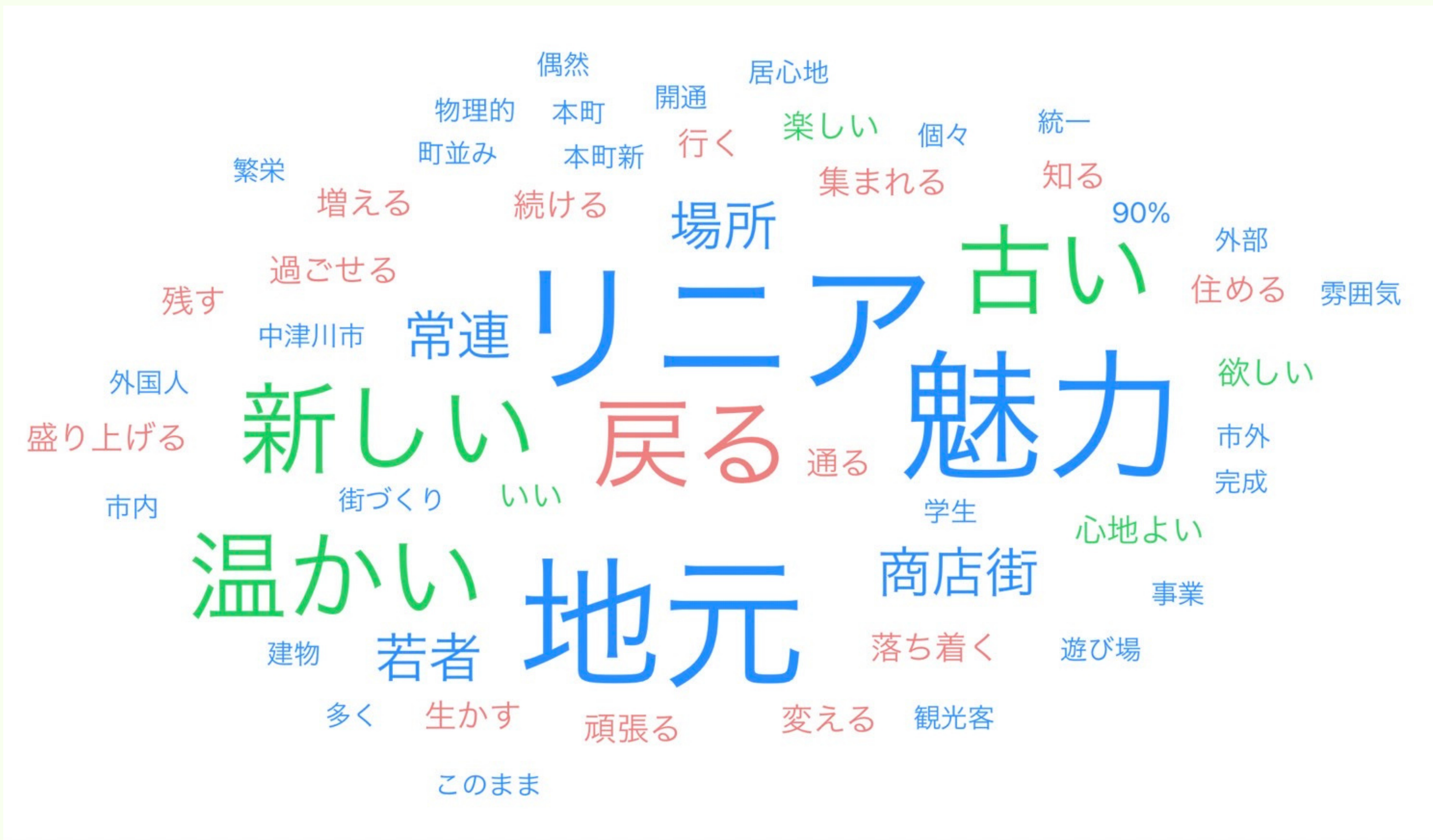
新しい 若い 10年後 毎年
空き家 開通 どんど焼き
収益 古い 苗木 ギオンバ 伝統 多い
しまおう 増える 踊る
風流 回せる 守る 柔軟 現実的 歴史
リニア 続ける お祭り 解消 魅力 戻る 残す 進む 何回
子どもたち 過疎化 落合宿 残る 残す 城跡 アピール 思い出
ほしい 山 子ども 中山道 福祉 行事
働く 削る 開催 来る 考える 少ない
目的地



本町出身以外の住民が考える

中津川市の将来像

リニアで収益化、若者が来るように柔軟に
対応していきたい



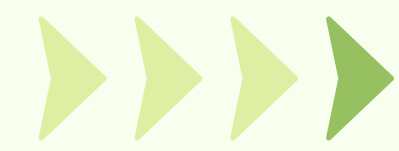
▶▶▶▶
本町出身以外の住民が考える

本町の将来像

商店街を盛り上げて誰にでも来やすいまち
になってほしい

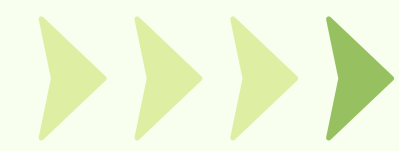


市への質問



「元店舗兼住宅」により空き家問題解決が難しいと聞いたがどう考えているか

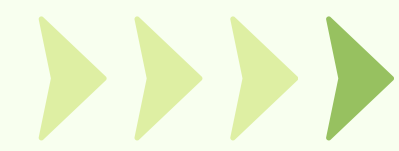
- 店舗と自宅の分割が出入口や水回りが原因で拒まれている場合が多い
- 両者ともにメリットがある仕組みや環境をさらに整える必要がある



中津川の本町・新町の今後の理想

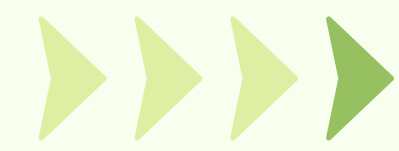
本町：中山道が栄えた当時の資源を活かしながら
現在のニーズに合わせる必要がある

新町：オープン予定の（仮称）市民交流プラザと
歴史的背景を活かした町づくりが必要



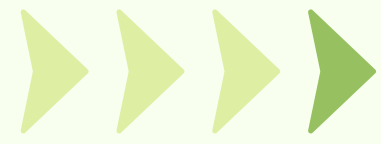
中津川宿で残していききたいものと 復活させたいもの

- 建物や趣のある路地など貴重な資源を残したい
- 今ある資源を活用した改修により
中山道が栄えていた頃の賑わいを復活させたい



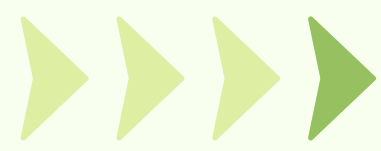
リニア開通で中津川宿を 盛り上げるために行っていること

- 道路網の整備をしている
- 中津川を目的地化するために
令和4年 「中心市街地まちづくりビジョン」 作成
令和5年 「アクションプラン」 作成予定



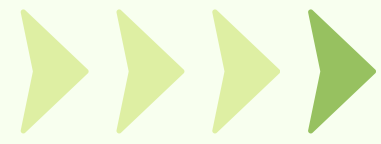
中津川の本町・新町の人達と どのように関係を持ち続けていくのか

- 住居する人や商業を営む人、訪れた人、
それぞれ異なる関係性を築く必要がある
- コミュニケーションをとりながら要望を聞いたり
お願いをしたりできる関係性を築きたい



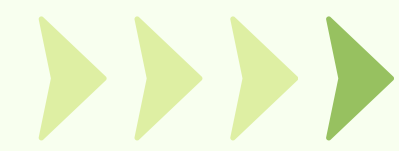
コロナ収束後、どのように中津川宿 の観光を賑わせていくか

- 歴史や文化を感じられる散策プランや
改装された店舗での飲食、新町に新設される
(仮称) 市民交流プラザ等も様々な媒体を通じて
市内を周遊できる情報発信を検討している



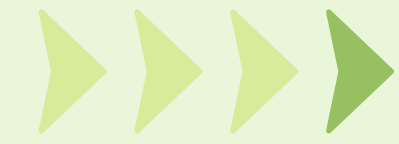
景観保全の資金の予算と実績

- 景観づくり支援補助金→宿全体で180万円
- 中津川宿での補助実績
 - R2：80万円（2団体・3活動）
 - R3：10万円（団体・1活動）

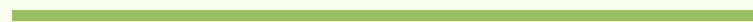


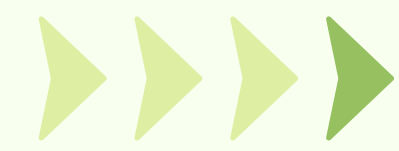
その他の資金

- 景観重要建築物への修繕費
 - 街路舗装への補修（不定期）
- 資金補助とその景観を残したいと思う志も重要



感想





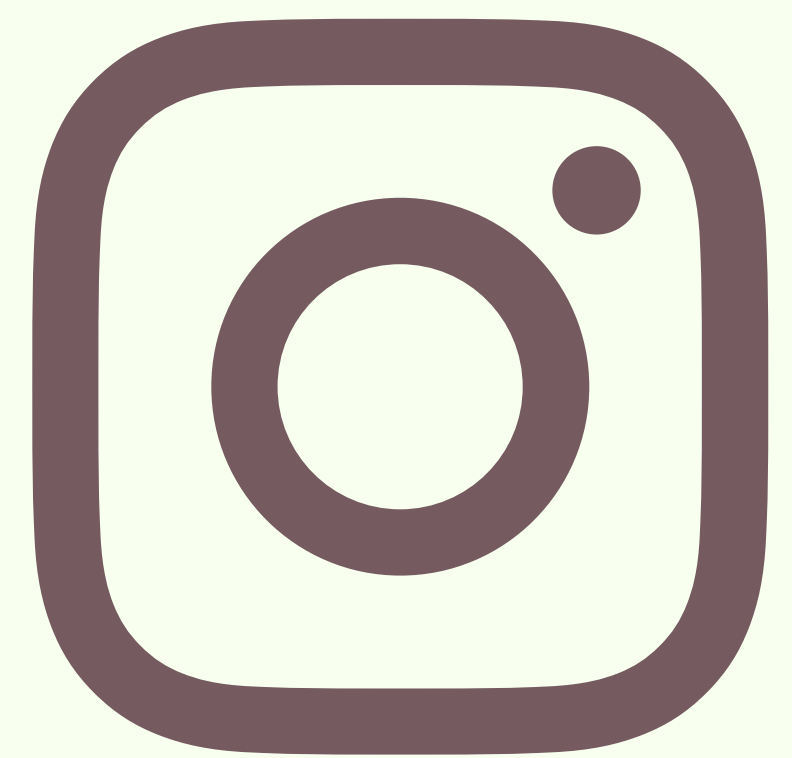
聞き取り調査協力



協力施設
24施設



協力人数
約30人



閲覧数
約823人

ご協力ありがとうございました



蔵元